

大阪・関西万博で一番アナログなコンテンツが話題

ハートの石を磨くだけ、世界とつながる体験型アートプロジェクト

石製品の製造・加工・販売などを行う、大阪石材工業株式会社（本社：大阪府東大阪市、代表取締役：伯井守）は、大阪・関西万博期間中、石を磨く体験型ワークショップ「Love Stone Project EXPO 2025」を開催します。彫刻家・富長敦也氏によるこのプログラムは、五大陸から集めたハート型の石を来場者が手で磨くことで、国籍や世代を超えた交流を生み出すアートプロジェクトです。

【異例の企画、万博で「石磨き」】

最先端テクノロジーが集まる大阪・関西万博で、いま静かな注目を集めているのが、「石を磨く」という極めてアナログなワークショップです。デジタル万博、バーチャル万博などが掲げられる中、あえて原始的な体験を提供するギャップが話題を呼んでいます。一見地味に見える「ただ石を磨くだけ」のシンプルさが、意外にも没頭してしまう不思議な体験として関心を集めています。

【万国の愛と平和を願う体験型アート】

万博会場内でひととき異彩を放つ「Love Stone Project EXPO 2025」は、彫刻家・富長敦也氏が手がける石磨きワークショップで、大阪関西国際芸術祭実行委員会（株式会社アートログ内）が出展する作品の一つです。

五大陸（アメリカ・ヨーロッパ・アフリカ・アジア・オセアニア）から採取した石をハート形に彫刻。世界中から万博を訪れた人たちが同じ石を磨くことで、国籍や世代、文化の違いを越えて「愛」と「平和」を表現します。会場は西ゲート付近に位置し、事前予約は不要。無料で誰でも気軽に参加可能です。4月から10月の会期中、7段階のやすりで順を追って石を磨き、会期終了時にはピカピカに輝くまで仕上げます。

本プロジェクトでは、「世界一おもしろい石材店」を目指す大阪石材工業株式会社が、石の選定、搬入、設置をサポート。現地ワークショップにも立ち会っています。長年培った知見を活かし、石材のプロとしてこのアートプロジェクトを応援しています。

【並ばず参加 OK、気づけば夢中に】

4月19日・20日に行われた、やすり80番での石磨きは、両日合わせてのべ600人以上が参加。パビリオンの予約時間までの休憩で立ち寄った人や、偶然近くを通りかかって興味を持った人など、老若男女問わず多くの来場者が足を止め、石を磨く姿が見られました。

ワークショップに参加した方からは「1つのことに集中して黙々とできるのがいい」、「並ばないし、

費用もかからないので助かる」などの感想をいただいております。また、「会期の後半にも様子を見に来ます」という、石の変化に期待する声もありました。五大陸の石はそれぞれ異なる特徴があり、大阪石材スタッフによる解説もお聞きいただけます。

大阪石材工業コメント「モノづくりの町・東大阪にある石材店として、『世界中の人たちが協力して石を磨き、つくり上げるアート作品』に非常に魅力を感じ、プロジェクトに賛同しました。最先端技術あふれる環境からほんの少し離れて、ぜひ多くの方々にこの石磨きに熱中していただきたいです。」

《石磨きワークショップ開催日》

日程 : 5月10日(土)、11日(日) やすり 200番
5月24日(土)、25日(日) やすり 400番
6月7日(土)、8日(日) やすり 800番
9月6日(土)、7日(日) やすり 1500番
9月20日(土)、21日(日) やすり 3000番
10月4日(土)、5日(日) やすり 6000番

時間 : 各開催日の10時～15時

場所 : 西ゲート付近 EXPOアリーナ手前(西ゲートを入れて正面右手)

参加費 : 無料(ご参加には大阪・関西万博の入場チケットが必要です)

詳細 : <https://www.osaka-sekizai.jp/news/honsya/47201/>

※日程は予告なく変更となる可能性があります(天候による中止・中断あり)

《Love Stone Project EXPO 2025 概要》

Study:大阪関西国際芸術祭 2025 の公式プログラム「Study:大阪関西国際芸術祭 / EXPO PUBLIC ART」の一環として展示される、彫刻家・富長敦也氏によるアート作品。このプログラムは、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会が行う未来社会ショーケース事業の中で、アート万博に設けられた「パブリックアート」のひとつ。

当社ではマスコミの方の取材を随時お受けしております。是非一度お問い合わせ下さい。

《大阪石材工業株式会社 会社概要》

代表 : 伯井 守

所在地 : 〒578-0921 大阪府東大阪市水走3-8-43

事業内容 : 墓石・石製品の販売・加工・施工、建築石材の設計・施工など

HP : <https://www.osaka-sekizai.jp/>

※取材依頼・お問い合わせ先はこちら※

Study:大阪関西国際芸術 2025 広報事務局 study.kouhou@artlogue.org